

今こそ賃上げ・雇用の確保

賃上げ

原発をなくせ

社会保障の充実

国労水戸

国労水戸地方本部
水戸市中央1-1-11
ENYビル2F
029-221-4008
発行責任者 大和田亨
編集責任者 坂本公則

2013年春闘は、長引く不況のなかで大企業が267兆円もの内部留保を貯め込む一方、賃金を引き下げ、正規雇用を非正規雇用に置き換え、ワーキング・プアを増加させ、消費を冷え込ませていることが原因とされています。「景気回復には、すべての労働者の賃金と最低賃金の引き上げ、雇用の確保、社会保障の拡充で、家計を温め消費を増やすことが重要です。」

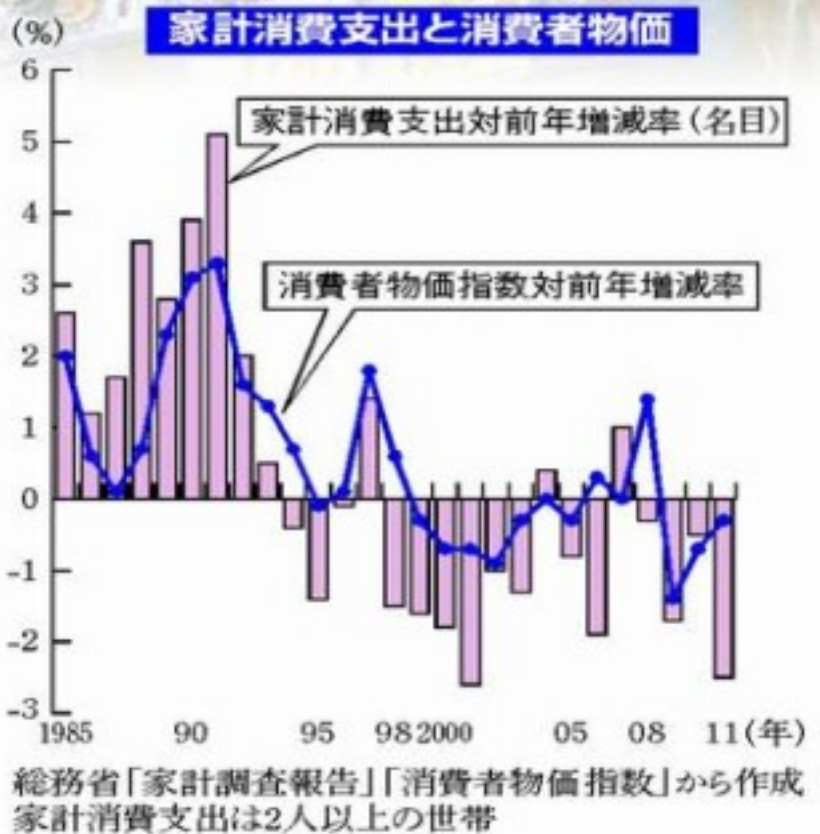
国労の要求と闘い

2013年春闘は、長引く円高やデフレ問題、TPPへの参加表明、年金受給開始年齢の引き上げなどの社会保障の改悪、差し迫る消費税増税問題など国民の生活不安が増大を続けているもとで、冷え込んだ消費を賃金引上げで国民生活を豊かにするために重要な闘いとなります。

また、被災者支援が不十分な中、昨年、東日本大震災復興予算の流用や大企業へのばら撒きが問題となったが、被災地への真の復興・支援を強めること、反原発、原子力によらないエネ

ルギー政策への早期転換、沖縄県民の意思を踏みにじる危険なオスプレイ配備反対、憲法改悪や戦争できる国づくりの動きが強まるもとで、核も基地も必要のない平和で安心して暮らせる日本をつくるためにも大切な闘いとなります。

日本の政治状況は、総選挙の結果を受けて右展開の危険な方向性に向きつつあるものの、一方では構造改革路線に反対し、貧困や格差是正、反原発、TPP反対、基地も核もいらぬという国民大衆の運動の高揚も大きなうねりとなって表れています。



2013年春闘における労働組合の課題は、自らの労働条件・賃金改善の課題を闘うことはもとより、国民の新たな政治を求める運動の台頭と積極的にかかわり、あらゆる共同闘争を大きく取り組むことが必要です。

また、構造改革路線や軍事同盟強化の政治から国民本位の政治をめざしてその先頭に立つことが求められています。同時に、JRの安全輸送確立、労働条件改善の保障となる国労組織の拡大・強化を真剣に追求し、JR及び関連労働者の組織化と非正規の正社員化、待遇改善の取り組みにも力を入れなければなりません。

国労統一重点要求

定期昇給の完全実施と2013年4月1日時点における基本給に5,000円のベースアップ、契約社員も5,000円の基本給引き上げ、アルバイト社員は、時給の50円増額、最低時給1,000円、日給1万円とすること。

定期昇給の完全実施、ベースアップの獲得。初任給の改善。第二基本給制度の廃止。

成果主義賃金制度導入反対。差別のない公正な人事・賃金制度の確立。

JR会社間の労働条件等の格差是正。

出向制度及び出向先の労働条件の改善。

55歳以上と60歳以上の在職条件の改善。年金受給まで安心して働ける制度の確立。

サービス残業や増収押し付け反対。年間総実労働時間1,800時間実現と労働時間短縮。時間外割増率50%、休日割増率100%の実現。

人減らし「合理化」反対。作業ダイヤの見直しと要員の確保。技術・技能の継承、教育の充実、安全・安定輸送の確立。業務委託・外注化施策を抜本的に見直し、安全を保障できる直営体制の強化を。

JR契約社員の社員化実現、「雇止め」反対。JRは希望者の正社員化を図れ。グループ会社の賃金・労働条件改善。パートタイム・派遣労働者の正社員化の実現。